

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】令和 1 年 5 月 16 日 (2019.5.16)

【公表番号】特表 2019-508929 (P2019-508929A)

【公表日】平成 31 年 3 月 28 日 (2019.3.28)

【年通号数】公開・登録公報 2019-012

【出願番号】特願 2018-535305 (P2018-535305)

【国際特許分類】

H 0 4 L 1/16 (2006.01)

H 0 4 L 1/00 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 L 1/16

H 0 4 L 1/00 E

【手続補正書】

【提出日】平成 31 年 4 月 3 日 (2019.4.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ワイヤレス通信の方法であって、

装置によって、ブロック確認応答 (B A) パラメータのインジケーションを受信することと、
 ここにおいて、前記 B A パラメータの前記インジケーションは、最大バッファサイズを備える、

前記装置によって、前記 B A パラメータの前記インジケーションに基づいて、ビットマップフィールドのサイズを決定することと、

前記装置によって、前記ビットマップフィールドと、前記ビットマップフィールドの前記決定されたサイズのインジケーションとを備えるブロック確認応答 (B A) フレームを生成することと、

送信するための前記 B A フレームを出力することと

を備える方法。

【請求項 2】

前記 B A パラメータは、ワイヤレスデバイスから受信され、前記ビットマップフィールドの前記サイズを決定することは、少なくとも部分的に、前記装置と前記ワイヤレスデバイスとの間で前記 B A パラメータをネゴシエートすることを備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

ワイヤレスデバイスから複数のパケットを受信することをさらに備え、ここにおいて、前記ビットマップフィールドの前記サイズを決定することは、前記装置によって確認応答されていない前記受信された複数のパケットの最低のシーケンス番号と、正しく受信されたパケットの最大のシーケンス番号とに少なくとも部分的に基づく、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記 B A フレームは、B A 確認応答 (A C K) ポリシフィールド、マルチプルトラフィック識別子 (T I D) フィールド、圧縮ビットマップフィールド、グループキャスト再試行 (G C R) フィールド、または B A 制御フィールドのうちの少なくとも 1 つをさらに備

え、前記決定されたサイズの前記インジケーションは、前記マルチプルT I Dフィールド、前記圧縮ビットマップフィールド、前記G C Rフィールド、または前記B A制御フィールドのうちの少なくとも1つにおける値を備える、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記B Aフレームは、トラフィック識別子(T I D)毎フィールドをさらに備え、前記ビットマップフィールドの前記決定されたサイズの前記インジケーションは、前記T I D毎フィールドにおける値を備える、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記B Aフレームは、持続時間/識別子(I D)フィールドをさらに備え、前記ビットマップフィールドの前記決定されたサイズの前記インジケーションは、前記持続時間/I Dフィールドにおける値である、請求項1に記載の方法。

【請求項7】

前記B Aフレームは、2つ以上のブロック確認応答(B A)情報フィールドをさらに備え、前記2つ以上のB A情報フィールドは、B Aビットマップサブフィールド(BA bitmap subfield)をそれぞれ含み、前記ビットマップフィールドの前記サイズを決定することは、前記2つ以上のB A情報フィールドの各々における前記B Aビットマップサブフィールドを合計することを備える、請求項1に記載の方法。

【請求項8】

ワイヤレス通信のための装置であって、

装置によって、ブロック確認応答(B A)パラメータのインジケーションを受信するための手段と、ここにおいて、前記B Aパラメータの前記インジケーションは、最大バッファサイズを備える、

前記装置によって、前記B Aパラメータの前記インジケーションに基づいて、ビットマップフィールドのサイズを決定するための手段と、

前記装置によって、前記ビットマップフィールドと、前記ビットマップフィールドの前記決定されたサイズのインジケーションとを備えるブロック確認応答(B A)フレームを生成するための手段と、

送信するための前記B Aフレームを出力するための手段と
を備える装置。

【請求項9】

前記B Aパラメータは、ワイヤレスデバイスから受信され、前記ビットマップフィールドの前記サイズを決定するための前記手段は、少なくとも部分的に、前記ワイヤレスデバイスと前記B Aパラメータをネゴシエートすることを備える、請求項8に記載の装置。

【請求項10】

ワイヤレスデバイスから複数のパケットを受信するための手段をさらに備え、ここにおいて、前記ビットマップフィールドの前記サイズを決定するための前記手段は、前記装置によって確認応答されていない前記受信された複数のパケットの最低のシーケンス番号と、正しく受信されたパケットの最大のシーケンス番号とに少なくとも部分的に基づく、請求項8に記載の装置。

【請求項11】

前記B Aフレームは、B A確認応答(A C K)ポリシフィールド、マルチプルトラフィック識別子(T I D)フィールド、圧縮ビットマップフィールド、グループキャスト再試行(G C R)フィールド、またはB A制御フィールドのうちの少なくとも1つをさらに備え、前記決定されたサイズの前記インジケーションは、前記マルチプルT I Dフィールド、前記圧縮ビットマップフィールド、前記G C Rフィールド、または前記B A制御フィールドのうちの少なくとも1つにおける値を備える、請求項8に記載の装置。

【請求項12】

前記B Aフレームは、トラフィック識別子(T I D)毎フィールドをさらに備え、前記ビットマップフィールドの前記決定されたサイズの前記インジケーションは、前記T I D毎フィールドにおける値を備える、請求項8に記載の装置。

【請求項 13】

前記 B A フレームは、持続時間 / 識別子 (I D) フィールドをさらに備え、前記ビットマップフィールドの前記決定されたサイズの前記インジケーションは、前記持続時間 / I D フィールドにおける値である、請求項 8 に記載の装置。

【請求項 14】

前記 B A フレームは、2 つ以上のブロック確認応答 (B A) 情報フィールドをさらに備え、前記 2 つ以上の B A 情報フィールドは、B A ビットマップサブフィールドをそれぞれ含み、前記ビットマップフィールドの前記サイズを決定することは、前記 2 つ以上の B A 情報フィールドの各々における前記 B A ビットマップサブフィールドを合計することを備える、請求項 8 に記載の装置。

【請求項 15】

少なくとも 1 つのコンピュータに、請求項 1 乃至 7 のうちのいずれかに記載のステップを実行させる命令を備えるコンピュータプログラム。